

SAP S/4HANA 移行支援サービス

# Add-Value for Migration



## SAP S/4HANAへの移行を成功へ導くアセスメントサービス

影響分析からプロジェクト実施までに必要な作業をパッケージで提供するアセスメントサービスです。  
アセスメントによって適合性や影響度などを事前に分析・見える化し、  
移行計画を精緻に立てることで、移行の効率化とリスク軽減をご支援します。

移行後のシステム変更点を  
把握した上で実行を進めたい...



計画通りの納期、費用、品質で  
移行できるのか？



移行による業務への影響を  
最小限に抑えたい...



## 移行を成功させるためには「アセスメント」が重要！



SAP S/4HANAへの移行は、従来の「SAP ERPのバージョンアップ」とは異なります。  
アセスメントによって適合性や影響度などを事前に分析・見える化し、  
移行の計画を精緻に立てることが成功のポイントです。

影響分析からプロジェクト実施までに必要な作業をパッケージで提供

## Add-Value for Migration

SAP S/4HANAソリューション

Add-Value

WEBサイトでご紹介しています  
<https://www.scsk.jp/sp/sap/>



## ■ アセスメントに注力した移行支援サービス

本格的な移行の前にPOC環境を構築し、アセスメントで影響を分析。  
分析結果をもとに改修部分を要件定義し、リスクを軽減しながら移行作業を実行します。



## ■ 調査報告書イメージ

3-4. アドオンアプリケーション分析結果

S/4HANAバージョンに伴い、修正が必要なオブジェクト (HR)

オブジェクト	総数 (本数)	エラー	エラーの割合
プログラム	1,000	10	1%
汎用モジュール	500	5	1%
クラス	200	2	1%
データエレメント	1,500	15	1%
構造	300	3	1%
テーブル	800	8	1%
合計	5,300	53	1%

3-1. 標準アプリケーション分析結果

S/4HANAバージョンに伴い、対応が必要なSAP標準アプリケーションの状況は以下の通りとなります。

影響あり機能: [円グラフ]

影響なし: [円グラフ]

代替あり: [円グラフ]

代替なし: [円グラフ]

確認の結果、影響が想定されるトランザクションは 1件ありました。  
上記 1件のうち、代替方法があるトランザクションは 1件、代替方法のないトランザクションは 1件となりました。  
→代替方法ありトランザクションについては、SAPから提供されている対応方針での対応を基本とする。  
→代替方法なしについては、顧客資産関連で実際に使用していないものにつき、対応は不要と判断する。

トランザクション	総数	影響なし	影響あり	代替あり	代替なし
トランザクション	1	0	1	0	0

4-3. コンバージョン：アセスメントでの実行時間

コンバージョン実行時間

中項目 (主な項目)	時間	アップタイム中 実行可
システムコピー	00:00	×
Note適用	00:00	○
Maintenance Planner	00:00	○
SI-Check	00:00	○
BPカスタマイズ	00:00	○
CV統合 (得意先/仕入先→BP)	00:00	○
データ整合性チェック	00:00	○
新機能前提チェック	00:00	○
確認用ポートアウト	00:00	○
クラステーブルチェック	00:00	○
フルテーブルチェック	00:00	○
BDC不整合チェック/修正	00:00	○
DBマイグレーション	00:00	×
ロジック移行	00:00	×
モディフィケーション調整	00:00	×
カスタマイズ追加/移行	00:00	×
フォーマット	00:00	×

実行時間  
ダウンタイム時間

## ■ コンバージョンプロジェクトを支援

長年にわたるSAPビジネス (テンプレート開発、導入支援、運用・保守など) で培ったノウハウを活かし、見落としがちな移行リスクを検知。効率の良い移行作業を支援します。また、SAP S/4HANAの新機能についても、導入テンプレートを活用しながらご支援します。

ご相談はこちらから

✉ [sap-info@scsk.jp](mailto:sap-info@scsk.jp) ☎ 0800-500-4000

携帯電話でのお問い合わせ 03-6670-2990 【受付時間】9:00~18:00 (土・日・祝日、年末年始、当社指定日を除く)